

平成18年
(2006)

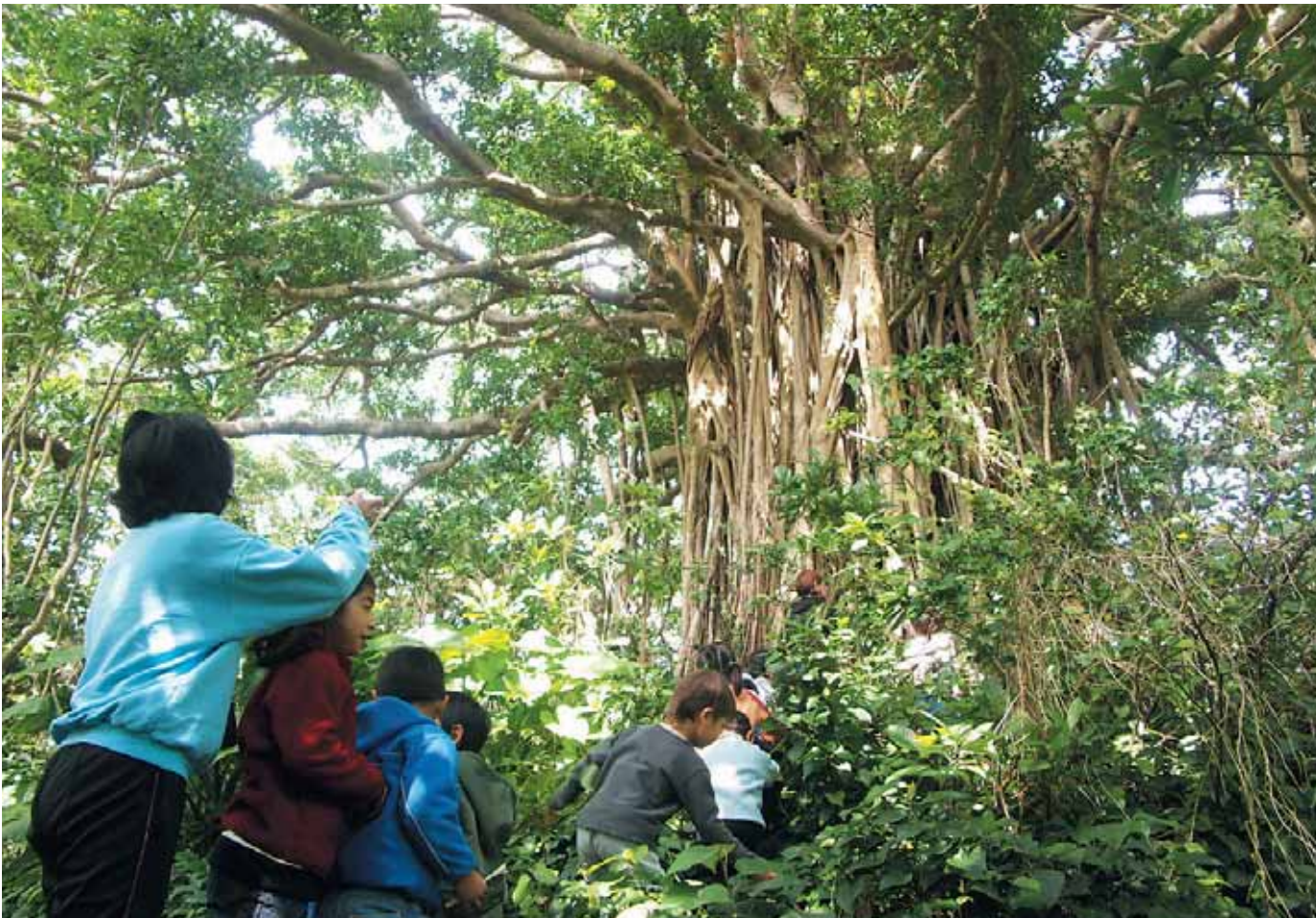


きかい 広報

3

発行/鹿児島県喜界町役場 ㊟891-6292 電話0997-65-1111 編集/企画課 印刷/南日本新聞開発センター

No.465



手久津久ウツカー前の巨大ガジュマル。四方八方に伸びる枝ぶりは圧巻。幹周り16m（持ち主「手久津久・南道子さん」）

今月の紙面

- 2～3面 平成18年度施政方針
- 4～6面 行政の話題
- 7～9面 まちの話題/国民年金だより
- 10～11面 喜界高校卒業生メッセージ
- 12～13面 お知らせ/あの日あのころ/保健師だより
- 14面 教育委員会のとびら
- 15面 喜界歌壇/わが家のアイドル/戸籍の窓
- 16面 喜界高校卒業式スナップ集

でっ!
でっか～い
～巨木ツアー～

平成18年度施政方針

夢の持てる町の創造に全力で

～ 行財政改革は道半ば ～



所信を表明する加藤町長

平成十八年第一回議会定例会が三月六日開会し、加藤啓雄町長は平成十八年度の町政運営の基本的な主要施策について所信を明らかにする施政方針演説を行った。加藤町長は「職員ともども、心を新たに行政水準の向上を図り、豊かなまちづくりのために一層努力し、安心・安全で夢の持てる町の創造に向けて全力で取り組む」と所信を表明。また、新庁舎落成、町発足五十周年記念事業、新造船「フェリーあまみ」就航、農産物加工施設建設を機に「産業振興や教育文化の向上、観光客の誘致拡大等あらゆる面での流通、交流をより一層促進し、喜界島の特性を内外に発信したい」と更なる飛躍を誓った。今議会には四十二件の議案が上程され、喜界町の未来を決める真剣な議論が交わされた。

合併50周年を機に飛躍を誓う



所信表明概要

平成十八年第一回喜界町議会定例会の開催にあたり、町政運営の基本的な主要施策について所見を申し上げ、町民の皆様はじめ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私たち喜界町民が久しく待望しておりました新庁舎および喜界町コミュニティセンターが完成し、本日この新庁舎議場において記念すべき第一回喜界町議会定例会が開催されますことを、町民の皆様、議員の皆様と共に

喜び、議員の皆様と共に喜び申し上げます。また新庁舎建設に携わってこられました関係各位には、絶大なるご支援とご協力を賜り、深く感謝の意を表する次第でございます。私は町職員共々に心を新たに、行政水準の向上を図り、豊かなまちづくりのために一層の努力を注いでまいり所存でございます。

本年は、昭和三十一年九月十日に旧喜界町と旧早町村が合併して五十周年という記念すべき節目の年です。この間、幾多の変遷を経ながら町民が一丸となって町勢発展に努めてまいりました。近年の経済状況の悪化、少子高齢化社会の進展、高度情報化時代の到来、更には国主導による地方分権推進下での三位一体の改革など、地方自治にとって非常に厳しい時代となっております。

このようなか、町民と行政・議会が一体となって「町村合併五十周年記念」を迎えることは、喜界町民にとって素晴らしい事であり、年間を通して「冠」をつけた数々のイベントを開催し、喜界町を内外に発信してまいります。政府の平成十八年度のが



新庁舎で初めての議会

国経済の見通しにより、消費や設備投資は引き続き増加し、民間需要中心の緩やかな回復が続けると見込んでおりますが、地方は依然として厳しい状況にあります。平成十八年度の国の予算は、重点強化期間最後の重要な予算として、二〇一〇年代初頭

における基礎的財政収支の黒字化の実現に向け、歳出改革を一層推進した予算編成となっております。また、公債費が高い水準で推移することや、社会保障関係経費の自然増等により、依然として大幅な財源不足が生じるものと見込まれているところです。

本町行財政にとりましては、少子高齢化に伴う税収の落ち込みや、地方交付税、国庫補助負担金等の減額の中、医療保険、介護保険、介護福祉等社会保障経費は年々上昇しており、この厳しい経済や財政状況の中で、合併をせず単独でやっていくためには、引き続き徹底した歳出の見直しと歳入の確保をしていかなければなりません。

平成十八年度の予算編成においても多大な財源不足が生じ、歳入・歳出の徹底した見直しを行いました。それでも財源不足は解消できず財政調整基金等の繰入を行ったところです。

このように、極めて深刻な財政状況の一方で、サービスの多様化、質的高度化への対応が求められており、行財政改革を積極的に実施していく必要があります。行財政改革の柱であります事務事業の見直し、定員管理の適正化、窓



新造船の進水式。就航は4月の予定

口職員の削減、給与の振込支給等を改革推進計画に基づき実施いたします。指定金融機関制度は、平成十八年九月一日からの実施を目的に計画を進めております。また、介護予防を重点とした制度改正や町民のニーズに応えるため課の統合や再編を実施いたします。

外海離島の本町にとって、海上交通の維持改善は大変重要なものがあります。現在、国・県の補助により二隻配船による対応が図られています。平成元年に建造されて十五年余が経過し、老朽化が著しく、速力低下や時代にそぐわないため、国・県の全面的な支援を戴き、時代に即応した近代的な船が建造されます。

新造船につきましては、去る一月に進水式が挙行され、四月に就航予定でございます。

新造船就航を機に、より一層、産業振興、教育文化の向上、観光客の誘致拡大等あらゆる面で、交流を促進し、喜界島の特性を内外に発信してまいりたいと存じます。今後とも、町民生活の大動脈である本航路維持に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

喜界島の美風として、豊かな人情や助け合いの精神があります。かけがえのない豊かな自然に感謝し、生かしていくことが一番大切な事であり、守るべき故郷の美風、築こう心豊かな潤いの喜界」をスローガンに安心・安全で夢の持てる町の創造に向けて全力で取り組む所存でございます。町民の皆様ならびに議員各位のご理解とご協力をよりしくお願い申し上げます。

話題の遺跡群や昔の遊び学

平成17年度 奄美ミュージアム 最終講座



島の昔の遊び」と題して講座を開講。澄田主査は、城久遺跡群から見つかった掘立柱建物跡や遺物、人骨、鍛冶炉について説明し、「日本史のレベルにも残る遺跡の可能性がある」と言及した。

政井講師は、現代つ子と昔の子どもの遊びの特徴を比較したり、「ニリウチエー」「クンタクエー」「イーファー」など昔の遊びや道具を再現したりしながら、「子どもはいかなる環境でも遊び好きであり、遊び方を創造し、遊び道具もふさわしい物を作り出す能力をもつ

奄美の宝に関する情報を正確に理解し、わかりやすく伝えたり活用できる人材を育成する「奄美ミュージアム人材育成講座」(奄美ミュージアム広域事務組合主催・喜界町役場企画課主管)が二月十日、新庁舎「コミュニケーションセンター」であり、三十人の受講生が今年度の最終講座を受講した。



ている」と語った。本町では当講座に七十七人が登録し、五回(十人)の講座と二回の体験学習が開かれた。今年度の講座はこれで全て終了したが、奄美ミュージアム人材育成事業は平成十八年度も継続、四月に塾生の募集が行われる。講座は無料(体験学習には材料費などがかかる場合がある)で、町民なら誰でも受講できる。

花き振興に 栽培技術競う



喜界町で初めてのフラワーコンテストが二月十五日、営農支援センターであり、スプレー菊部門で朝崎哲朗さん、小菊部門で酒井勝也さんが金賞を受賞した。

コンテストにはスプレー菊十一点、小菊十六点が出品され、審査には大島農業改良普及センター・吉留昭夫農畜産普及課長、農業試験

第一回喜界町フラワーコンテスト

金賞 朝崎哲朗さん(スプレー) 酒井勝也さん(小菊)

鹿児島県・日本赤十字社・共同募金会・NHKの共同募金会はこのほど、昨年九月の台風14号で被害を被った県内の二十五市町・三百八十世帯に、総額五千三十八万七千円の義援金を贈った。うち喜界町には二百二十万八千円が贈られ、半壊・床上浸水の二十

世帯に分配された。義援金は昨年十二月二十七日、喜界町社会福祉協議会の西俣理介会長と職員が被災者宅を訪問し、手渡した。同協議会によると「被災者は、突然の義援金に驚くとともに、全国各地からの温かい支援に感謝していた」という。

台風14号被災者に義援金

結果は次のとおり。【小菊の部】金賞 酒井勝也(阿伝)・銀賞 梅原賢司(志戸桶)・銅賞 新島英秋(志戸桶) 【スプレー菊の部】金賞 朝崎哲朗(赤連)・銀賞 福島克幸(川嶺)・銅賞 直喜一郎(羽里)

水質保全に連携求める 過剰施肥に警鐘



地下水水質調査結果報告会

地下水水質調査に関する結果報告会が二月二十三日、当農支援センターであり、東京農業大学・中西康博助教授が島の地下水の硝酸性窒素濃度（亜硝酸性窒素を含む。以下同じ）について報告した。中西教授は各地点の月ごとの硝酸性窒素濃度の値をグラフで示しながら、「緩やかながら硝酸性窒素濃度が上がりつつある。飲料水としては問題ないが再度、緩効性肥料の使用を呼びかけていく必要がある」と、薄れつつある過剰施肥へ警鐘を鳴らした。

硝酸性窒素濃度は、水道法と環境基本法で一リットル当たり十ミリグラム以下と定められて

いる。調査では基準値以上の箇所はないが、数値が上昇傾向にあることが指摘された。中西助教授によると、「二〇〇一年に四・七ミリグラムあつた硝酸性窒素濃度は、二〇〇三年に四・五ミリグラムまで減少したが、二〇〇四年には再び四・六ミリグラムに上昇。二〇〇五年もその傾向が持続している」という。

中西助教授は、施肥量が日本平均よりも高い点や毎年夏植え直後に数値がはね上がる点を指摘。「施肥量がかなり多い。夏植えの初期に集中して施肥するため、キビに吸収されず地下へと流れ出す。過剰なキビが地下水保全にとって悪影響」と、適正な施肥とかがいを呼びかけた。

また、緩効性肥料を利用したサトウキビ減栽培試験結果から、「肥料を三割減らしても収量は変わらない。緩効性肥料への切り替えに不安を抱く農家もあるが、調査結果

を農家に適切に反映させる必要がある」との認識を示した。関係者は「再度、糖業部会や技連会で議題として取り上げ、農業と環境をどう考えていくか、真剣に議論したい」と述べ、関係機関の連携強化を強調、緩行性肥料への切り替えを呼びかけていく。

硝酸性窒素

硝酸性窒素は肥料や家畜のふん尿、生活排水に含まれるアンモニウムが酸化したもので、作物に吸収されず土壌に溶け出し、富栄養化の原因となる。人が大量に摂取した場合、体内に亜硝酸態窒素として吸収され、血中でヘモグロビンと結合してメトヘモグロビンとなる。これには酸素運搬能力がないため、体内の酸素供給が不十分となり、酸欠状態となる。

調査結果

調査地は十八カ所。数値には地域により特徴が見られた。地下ダム一号集水井や小野津、荒木、湾頭原、志戸桶は数値が季節により乱高下する。夏植え後の過剰施肥が原因と見られる。上嘉鉄、手久津久は近年上昇傾向（七・八ミリグラム）にあるが、原因は不明。塩道、伊実久は五ミリグラム前後

と、ほぼ一定。坂嶺と大朝戸は、二・三ミリグラムと数値は低いもののやや上昇傾向にある。滝川、嘉鈍は一ミリグラム前後と低位で推移。また、赤連は八ミリグラム近くあつた数値が三ミリグラムへ

訪問給食、民間に委託

4月から3業者が受け持つ

国の補助打ち切りに伴い民間委託を検討してきた訪問給食サービスについて町は、有限会社米盛商店（米盛慶孝）、有限会社ニュー恵（武加代子）、道草（岡田恭子）の三業者に委託することをこのほど正式に決めた。

と大幅に減少した。関係者は「畑総事業により、上の城久地区でキビ栽培が現在行われていないためではないか」と指摘した。

づく弁当を持参してもらい、四人の栄養士、調理師が試食した。味や量などチェックし、協議の末、委託を決めた。昨年度の配食実績は約四万二千食で一日に昼食六十食、夜食五十食程度。これを三業者が地区割りして受け持つ。

委託料は一食配達料込みで六百五十円。町と利用者が負担する。利用者負担は、これまでと同じ（所得により決定）。

三業者は、改めて名瀬保健所の衛生講習を受け、衛生面でも万全を期した。



町保健福祉課の山口課長は「事業の継続に目途がつき、ほつとしている。訪問給食の利用者は老人世帯や独居老人が多く、事業は『見守り』の意味もある。食欲や顔色を確認しながら、配達してほしい」と語る。

本町初の銅賞に浜井上治さん 奄美タンカン品評会



写真提供 = 南海日日新聞

酸は〇・九〇・七％が、最も糖と酸のバランスが良いとされる。浜井さんのタンカンは糖度一・八度、酸〇・七％だった。

菅農技術課の土地義隆主事は「これまで喜界町のタンカンは酸が早めに抜け、甘さだけが目立っていたが、今回は酸と糖のバランスが良かった」と、初めての入賞を喜んだ。

町内のタンカン栽培農家は

第二十三回奄美タンカン品評会(奄美群島農政推進協議会主催)が二月十四日、J A奄美瀬戸内支所農協会館であった。十市町村から四十一点が出品され、審査の結果、本町から唯一出品した浜井上治さん(志戸桶)は本町初の銅賞に輝いた。

審査は県農業試験場大島支場職員など五人があたり、持ち込まれた五キログラのタンカンの中から無作為に三個を選んで、外観や糖度、クエン酸をチェック。二次審査に残った十一品の中から金賞一品、銀賞二品、銅賞三品を選んだ。タンカンは糖度約一二度、

六十戸、今期の収量は約五十トン。今年は裏年で二月いっぱいでは出荷は終了した。菅農技術課では「来年も入賞できるように品質の向上に努めたい」と島全体のレベルアップを図る。



太宰府との関連が指摘されている城久遺跡群を二月十三日、太宰府市議会議員団(小柳道枝団長、早町出身・旧姓「辻」十人が視察に訪れた。一行は山田半田遺跡や出土した遺物を視察、太宰府と喜界島の関連について担当者

太宰府市議団(喜界出身)が

城久遺跡群を視察

者の説明に興味深そうに聞き入り、矢継ぎ早に質問していた。一行は掘立柱穴が多数見つけた遺跡を視察。遺跡から出土した遺物の破片を見るなり「青磁」を指摘し、町の担

め遺跡も多く、太宰府市議団は、青磁や白磁など遺物にはかなり詳しい様子だった。小柳団長は「太宰府市教育委員会の中島、山村両氏(一月十四日)喜界島 奄美の歴史と民俗を語る夕べ)から

運動習慣や体力向上考える

スポーツタウンミーティング



一日、町体育館であり、パネル討論や小学生スポーツ大使の体験発表、親子レクリエーションで体力向上や運動習慣について考えた。

文部科学省委嘱の「子ども体力向上実践事業」スポーツタウンミーティングが二月十日

喜界島の遺跡のことは聞いている。喜界出身者として、太宰府と喜界の関係に注目している」と、今後の調査結果に期待を込めた。

一行は掘立柱の穴の大きさや深さ、建物の構造、遺物の産地などを詳しく質問。市の面積の

昨年十月には九州国立博物館もオープンした。歴史とみどり豊かな文化のまち「太宰府市議団の鋭い質問に、澄田直敏埋蔵文化財担当は「考古学に関する知識や意欲に驚いた」と感心しきりだった。

五％が遺跡指定され、留早木子さんの指導で、約一時間、レクリエーションを楽しみ、体育館には歓声がこだました。また、町の体力追跡調査では、全国平均よりまだ下回っているものの、一昨年より向上したことが報告された。

「一日の生活を振り返ると、改善の余地はあるはず」、武隈教授は「子ども一日を総合的に見て、時間のバランスを親子で話し合い、各家庭にあう形を見つけて」と助言した。

昨年、県記録会や鹿児島市内の学習塾視察、スポーツ少年団訪問などを経験したスポーツ大使の六人は、劇仕立てで体験を発表。スポーツで大切なことは、あいさつや集中力、基本練習と語った。

続いて健康運動指導士の吉



ボールを追いかけて右、左ノ 湾幼稚園でサッカー大会が二月二十三日、同園庭で開かれた。園児たちは縦横無尽にコートを追回り、保護者は盛んに声援を送った。競技は男女混合十人の十四チームで行われた。一所懸命にボールを追いかける園児、ゴール手前でじっと待つ園

児と、個性もそれぞれ。倒れなくてもすぐに起きあがり、ボールを追いかけた。重野泰介園長は「幼稚園から小学校低学年までが、最も運動神経が伸びる時期。この時期の運動は重要」と、コートを駆け回る園児に声援を送った。



最後にそれぞれが「難しかったけど、楽しかった」「種類や色も色々あるんだな」と思った。など感想やお礼を述べ、黒糖づくり体験は終了した。早町小学校では三年生以上の児童二十五人が各班に分かれ、島口や島の植物、食べ物、歴史について学んでいる。

町民にゴルフレッスン 「再びトーナメントで」と誓い新たに

久保樹乃プロ



TOWN
ま
話
ち
の
題
News

熱心にアドバイスする久保さん

喜界町湾出身の女子プロゴルファー久保樹乃さん(32)が二月十二日、喜界ガーデン

と感心しきりだった。久保プロは一九九四年にプロテストに合格。二〇〇二年には、ヴァーナルレディースで優勝するなど、賞金ランク

が改善されると、参加者は「さすがプロの目は違う」

と感心しきりだった。久保プロは一九九四年にプロテストに合格。二〇〇二年には、ヴァーナルレディースで優勝するなど、賞金ランク

伝統の黒糖づくりを体験

早町小の「伝えようぼくらの古里」

「伝えようぼくらの古里」を掲げ、総合的な学習の一環で喜界島の伝統や歴史を勉強している早町小学校の児童五人が二月十三日、黒糖づくりを体験した。児童らは谷本泰男さん(喜

まず、サトウキビを圧搾機に入れ、汁を搾る。キビ汁を煮詰める工程では、丁寧にア

また、弟・拓郎くん(26)もプロを目指し奮闘中だ。プロテストは、毎年一回実施されるが、プレ予選を経て一次テストで約七百人、二次テストで約六百人、最終テストでは約百五十人に絞られる。最終テストで五十位以内に入らないとプロにはなれない狭き門だ。今年のプロテスト(プレ予選)は六月から、関東、関西の五会場で行われる。

また、弟・拓郎くん(26)

クをとったりキビ汁を焦がさないようにかき混ぜたりと、交代で体験。汁の水分がほどよく蒸発すると、いよいよ完成間近だ。煮詰まった黒糖を固まらないようにかくはん機に入れ、型に流し込む。トロリとした黒糖が型に広がる

「あまい」「おいしい」と笑顔が広がる。児童たちは「黒糖の色が違うのはなぜ」「味が違うのは」「黒糖ができるまでの時間は」と質問。谷本さんは「サトウキビの種類や炊き加減、手加減、味加減によって味や色は違う」と一回目は約五十分、釜が温まった二回目以降は約三十分でできあがる」と説明した。

「写真が語りかける」 町民500人以上が来館



福永与志時さんの写真展

喜界町上嘉鉄出身のプロカメラマン、福永与志時さん(51)「東京在住」の写真展「路」が二月十一日から十九日まで新庁舎コミュニティホールであり、来館者はモノクロの人物写真や広告写真に真剣に見入っていた。

が感じられた。

モノクロの写真は、広告の仕事ではなく福永さん自身が撮り貯めた写真。モノクロの光と影が被写体の内面をも映し出しているかのようになっている。迫ってくる。

写真展には期間中五百人以上の町民が訪れ、作品の一枚一枚を食い入るように見つめていた。

【アンケート抜粋】

「素晴らしい写真の数々に久しぶりに感動しました」(66歳 男性・志戸桶)

「わたしはすごいと思いました」(7歳女の子・湾)

「心身共に洗われた気持ちになりました」(44歳女性・上嘉鉄)

「輝く命をこれからも撮り続け、人々に感動と生きる勇気を与えてください」(57歳女性・花良治)

「耳をすませば」のなんとも言えないやさしさが好きです。私に語りかけてくれました」(49歳女性・志戸桶)

「黒が多いけどすごくきれいです」(10歳男の子・中里)

「癒されるものがあります。若い人たちに希望を与えてくれると思います」(49歳女性・先内)

「臨場感があり引き込まれていくようでした」(32歳女性・上嘉鉄)

「なぜかほっとする作品ばかり」

ミシュランで「一つ星の快挙」

フランス料理シェフ吉野建さん(川嶺出身)

本町川嶺出身の吉野建さん(53)がオーナーシェフを務めるフランス・パリのレストラン「ステラ・マリス」が、グルメ案内書「ミシュラン・ガイド二〇〇六年版」(三月一日発売)で「一つ星」を獲得した。

り。時が止まっているように「一つ星」(32歳女性・中里)「一つひとつの作品に気持ちがかもつていて、すごい。力強い作品だと思った」(15歳男性・荒木)

(アンケート回収数75人)

「ミシュランガイド」はレストランの格付けで知られ、「星なし」「一つ星」「二つ星」「三つ星」からなる。フランス版では、約四千店のレストランが紹介され、「星」を獲得しているのは五百店。フランスで「星」の持つ意味は非常に大きい。

吉野さんはフランスで修業の後、小田原市でレストラン「ステラ・マリス」を開店するが、四十歳で「本場フランスで勝負したい」と渡仏。苦勞の末、一九九七年、シャンゼリゼ近くに「ステラ・マリス」をオープンする。

開店半年後には、ミシュラ

平成14年5月放送 NHK
テレビ「課外授業 ようこそ先輩」より

ンに掲載され、またパリではミシュランより人気のあるレストランガイドブック「ル・ブドロ」に初登場で皿一枚、ガストロノミー専門のガイドブック「ギッド・ドウ・サークル・ド・グルメ」ではいきなり「四つ星」(最高は五つ星)を獲得。二〇〇〇年には、野ウサギの料理だけを対象とした「リエーブル・ア・ラロワイヤル」オブ・ザ・イヤーを獲得している。

吉野さんは、自身が東京芝パークホテルに出店した「TATERU YOSHINO」のホームページで「星を獲得することは、やはり一つの目標であり、達成できたことを非常にうれしく思う。これで私の挑戦が終わるわけではない。目の前の食材の声を聞き、素直に向き合う。そして、これまで以上に努力して次の目標を達成したいと思っている」とのコメントを寄せている。

ミシュランで「星」を獲得したのは日本人で二人目の快挙。最新版では吉野さんのほか、松嶋啓介さん(福岡県出身)が経営するニースの「ケイズ・パッション」も「一つ星」を獲得した。



戦時中の不発弾見つかる

第104不発弾

処理隊が除去

太平洋戦争当時、米軍が投下した二五〇キロ爆弾が二月二十日、クリンセンター近くで見つかった。爆弾は長さ一二〇センチ、直径三〇センチで、煙の造成中に作業員が発見し、佐賀県の西部方面後方支援隊第一〇四不発弾処理隊が処理

にあたった。撤去作業は二十三日に行われ、現場付近半径四百メートル以内を立ち入り禁止とし、信管を除去。信管は付近で爆破され、本体部分は自衛

隊がヘリで持ち帰った。

平成十一年以降、二五〇キロ爆弾七個、五〇キロ以下爆弾四個の不発弾が発見されており、当時の空襲の激しさを物語っている。

北の国から雪だるま

阿伝小に
プレゼント

北の国から「雪ダルマ」が二月二十七日、喜界町に届き、教育委員会を通じて阿伝小学校（真辺照男校長・児童数十三人）に届けられた。

送り主は、自衛隊喜界島通所に勤める安藤富雄さんの息子さんの義理の父、阿部さん（本人の希望で名字のみ紹介）。北海道千歳市在住で、「南国の子どもたちに、ぜひ

阿伝小では早速、子どもたちにお披露目。児童の半分は雪が初めてとあって、大はしゃぎ。雪ダルマに目と鼻と口を入れ、写真にパチリ。教育委員会・中尾奨社会教育主事は「子ども好きでやさしい方とお聞きしている。子どもたちも大喜びでした」と感謝していた。



翼に夢を載せて

頭上で甲高い音がした。見上げるとラジコン飛行機。クルクルと飛び回っている。ハンマーヘッドターンというらしい。価格は七、十五万円。ちょっと高価だが、見ていると「やってみたい」と男は思ってしまう。大人の遊び心をくすぐる。興味のある方は中山佳也まで（090・9598・0375）。



国民年金だより

平成18年7月1日から、多段階免除制度が始まります

国民年金保険料を納めることが困難な方に対し「保険料免除制度」が設けられていますが、負担能力に応じたきめ細かな所得基準を導入し、免除制度を活用してできるだけ納付しやすい仕組みとする観点から、平成18年7月1日から、現行の全額免除・半額免除に加えて、4分の3免除・4分の1免除の制度が始まります。（多段階免除導入後の所得基準額など）

平成18年6月まで	平成18年7月から	所得基準	将来の年金額 (国庫負担1/2の場合)
免除なし	免除なし	158万円超	満額
	4分の1免除(4分の3納付)	158万円+各種必要経費控除	7/8
半額免除	半額免除(2分の1納付)	118万円+各種必要経費控除	3/4
	4分の3免除(4分の1納付)	78万円+各種必要経費控除	5/8
全額免除	全額免除	57万円	1/2

所得額は単身者の額

多段階免除制度につきましては、7月頃に再度お知らせします。

鹿児島社会保険事務局年金課 ☎099-812-0151

喜界 卒業生のメッセージ

【普通科3A】

卒業は輝く未来の一步だぞ荒
木魂發揮せよ 井上 貴喜
何事も続ける事が大事 新天
地でも自分に負けないよう仲
間に負けないように自分の為
に日々努力 奥 太樹
『ありがとう』支えてくれた
人達に一言一言完全燃焼!!

山口県何も知らない新生活テ
ニス一筋でがんばります
先はまだ果てなく見えぬ臆す
るな退けば裏切る己も親も

久保 恭平
憧れたあの小説の終幕は夢を



叶えた自分の姿

田島 将太
島を去り夢を追いかけ歩きだ
す思い出を胸に走り出そう

利 恭平
バカをした友と別れて島を立
つ思い返すはあの日の自分

英 佑磨
ありがとう夢を叶えるその日
までじいちゃんばあちゃん頑
張るよ♡ 肥後 雄也

島人の自信と誇りを胸に秘め
やってみせます恩返し
前島 将太

あの日決めた夢叶うまで挑戦
し夢叶える お世話になつた
人達の為に... 美沢 将

これ最後いつも通りの荒木人
テトラ集合ムタ解散
三善 貴広

自分の夢夢だけでは終わらせ
ない我が真念つらぬき通すそ
の日まで 安田 博樹

Tryして輝く未来の花にな
る散つても散つても前を見て
離れても年に3度は帰ってき

泰田 博也

てね♡どっちがキレイか競争
しよう 青司 千尋
青い空、友と過ごした3年間
一生の宝、大事にしてこ!

篤美 真実
一つの窄みを与えてくれた両
親にアリガトウ貴方の分まで
大きな花咲かせます

岩崎枝美子
たくさん思い出つまつたこ
の島にお世話になつた家族や
トモダチ 岡村麻里亜

つらいとき思い出すのは友の
笑顔友の優しさ胸に秘め旅立
つ 河上 由衣

大好きな島の夜空を眺めては
島で育つて良かったなあ
豊岡 直

親とはなれ友達とはなれ不安
だけどずっと心にあの笑い声
中山 陽子

喜界島海と空しかないけれど
ここが私の生まれ故郷
西野ゆう美

ありがとう支えてくれた父と
母いつかはするよ親孝行
橋川さやか

大好きな皆との思い出糧にし
て咲かせてみせます雪の華♡
操 由紀

つらい時必ず浮ぶ友の顔何年
経つても変らぬ友情
山口 佳織

アリガトウ喜代子と仲間愛し
てます そして頑張れ愛美世
界進出 良井 愛美

友達の明るい笑顔忘れない
ずっとみんなが大好きだよ♡
吉留みなみ

恋をして美しく華咲かせ女で
ある限り 米盛有希子

【普通科3B】
永き日に別れを告げていざ行
かん未だ見ぬ日々のその向こ
うへと 泉 隼人

一度だけ言いたい事があるん
です ボスって呼んでも...あつ
だめですよね 奥 政之

いろいろな思い出残る喜界島
夢を叶えて帰ってきたい
尾崎 卓也

川と村太い志この名前結構好
きだよ父さん母さん
川村 太志

友達にオタクと言われはや三
年はつきり言うけど半端じゃ
ないよ!! 積山 忠文

東京で咲かせてみせよう夢の
花苦しい時こそ皆を思ふ
平 政信

方をするのみ 大喜 頼尚
真友に夢は大工と語りつつ海
賊王に俺はなる 東郷 轟

父と母じいちゃんばあちゃんあ
りがとうこれからまだまだお
世話になります 直田 圭裕

島のため理学療法士になり恩
返し父上母上ありがとう
光 悠作

いくつにも分かれた道をそれぞ
れが1人で歩くその道が交差
するその日まで 藤崎 誠之

萌ゆる芽を咲かせて見せよう
新天地聖地に発進アムロツ、
いきます!! 星本 隆生

あの夏の闘志を胸に今一度心
に響かせサイレン音
穂積 鉄也

夢ではなくて目標叶えてみせ
ます トップランナー
前島 隆太

ありがとう感動を与えてくれ
た喜高野球部あの日の夏は忘
れない 松元 享輔

この夏が僕の野球の集大成一
生一度の夏だった
三浦 功世

花咲かす夢の舞台で満開に想
いを背負い走り続ける...
都 伸也

大空を仰いで見れば思い出す
島の美さと貴男の笑顔♡
安藤 弓奈

島
の美さは

ちゅら

島の美さは

ちゅら

島の美さは

ちゅら



世界平和♡駐車違反は許しま
せんナオミは将来ミニスカポ
リス!! 碓山 直美
十年間島で育つて良かったと
誇りに思える自分に万歳
乾 千尋
one sense 無限の
力を解き放ち叶えた夢が感謝
のカタチ 上田 啓子
キラキラの笑顔絶やさずこれ
からも友と学んだ日々を忘れ
ずに夢へと向かい歩み出す

大好きな喜界島気候も人も温
かい♡島を出るのは寂しいけ
れど感謝の気持ちを忘れずに
絶対なりますエステイシヤ
ン 大山かおり
いつまでも変わらぬ島唄唄い
たい 元気しいもれまたうが
も 大山 結奈
思う心信じる気持ちでいつま
でも大切にしたい島で出会え
た宝物^{ひとたち} 金井あゆみ
辛いとき友達のことを思いだ
し決めた道で夢を叶える
河村枝里香
支えてくれた家族、友達…私
に関わるすべての人にありが
とう 榮 真里奈
この島ですてきな仲間にくぐ
りあい絶えることないこの絆
杉山 恵理
喜界島来て良かった本当にこ
こでの想い出未来につなぐ
田中 里佳
お母さん毎朝弁当ありがとう
お父さん長女の旅立ち泣かな
いでね 得田 朱里
シツチャーと言われ続けては
や3年 そんな友も大事な仲
間 豊島 優奈
毎日が優しい光に包まれた友
の想いと家族の支え
中澤まり子
そよ風に踊る菜の花の思い出

いつの日かまた咲き誇る
新島 瑞穂
いろんな事あったなあ 楽し
かったあ 君達は最高の仲間
だあ これからもよろしく
ね 西岡奈津美
喜界島で生まれ育つた18年誇
りを胸に“夢”を勝ちとる
早川いずみ
しいまりい呼ばれ続けて十
八年どんなときでも笑顔がい
ちばん!! 肥後麻衣子
この場所ですでに出逢えた奇跡に感
謝して想い出胸に頑張ります
久永 千恵
島で育てた夢の種島を出て芽
を出しいつか大きな花を咲か
せたい 寔 愛理
みんなで過ごしたあの日々を
忘れることなく突き進め夢を
叶えて親孝行 政木 千沙
自分にとって大切な人たち守
るためもつともつと強くなる
よ 嶺岡 啓代
果てしない明日へ向かおう頼
りない夢が壊れそうになつて
も 向井 志乃

【商業科3A】
18年想いが詰まった喜界島
都会へ行っても君を忘れない
!!島を忘れない!! 菊地 守
島をでて日本の首都で汗なが
す いつか必ず日本代表
倉橋 忠児
島を出る春から立派な社会人
成功するぜ レッツゴーゴー
里山 源樹
今歩む夢に向かって走り出せ
いつも忘れない THE ツ
ドイ 津田 彰浩
大阪で夢に向かって歩き出す
実現するまで妥協はしない
南郷 尋寿
それぞれの夢に向かって歩き
出す いつか叶える最高の夢
春山 哲也
わが道はとてもきびしい道だ
けど 耐えてみせるぞ 日本
のために 星野 良介
懐かしや島 吾きやふるさと
何処にいても思出す いつか
必ず帰ろうか!! 前田 竜平
鹿児島に夢を求めて旅立つぜ
いつか会社の係長!!
正木 和希
いつまでもどこへ行つても忘
れない今まで住んできたこの
喜界島を 宮 和幸
お母さんあなたみたいな嫁探

す普段言えないありがとうさん
立ち向かう輝く未来そこにあ
る掴み取るまで歩き続ける
安 和也
母思い友達思い島思い お母
さん おじい おばあ お兄
お姉大好きよ 生村 美咲
三年間辛い日や楽しかった日
いろんな事が浮かんでくる
どれもこれも一つの思い出
辛い時島と友だち思い出し
夢に向かつて一歩前進
重 侑姫
夢思いつつかは必ずなつてや
るウエディングプランナーに
ありがとう今なら言えるこの
言葉旅立つ前に伝えたい
常田 愛
ずっと一緒にいた友だちもこ
こで出会った友だちも本当に
本当に世界一大好きです キ
ズナを胸に笑顔で頑張つてき
ます 廣 祥子
友だちと別れてみんな社会で
る思い出の日々よ忘れるな友
よ 福本妙法子

われらの誇り

上床春瑠菜

宮元 大輔

お知らせ

保健福祉課からのお知らせ

児童手当

出生、転入等により新たに受給資格が生じたときや転出するときは、役場保健福祉課窓口で届出をしてください（公務員は職場に）。児童手当は認定請求した翌月から、また消滅した月まで支給されます。

・受給資格

生まれた日の翌月から小学校3年修了まで

・支給金額

最初の子ども五千円(月額)
二人目の子ども五千円(月額)
三人目以降の子ども一万円(月額)

児童扶養・特別児童扶養手当

児童扶養手当は、父親のいない児童（父親が重度の障害である場合を含む）の母や、母にかわってその児童を養育している人に、特別児童扶養手当は、身体または精神に障害のある20歳未満の児童を監

護する父もしくは母、または

父母にかわってその児童を養育している人に支給されます。

手続き等詳しいことは保健福祉課へお尋ねください。

問い合わせ先

喜界町役場保健福祉課

☎0997(65)1111

地上デジタル放送試験電波発射のお知らせ

2006年12月1日(金)の地上デジタル放送開始に向けて、4月から民放4社、6月からNHKの試験電波(機器調整用)が鹿児島局(鹿児島市紫原)より発射される予定です。これに伴い、現行のアナログ放送を受信しているお宅の一部で、テレビ画面が「ザラザラした」雪が降っているような状態になることがあります。

このような状態に気づいた場合は、「宮崎・鹿児島地域受信対策センター」の対策員がお伺いして対策を行いますので、同センターにご連絡ください。(対策は無料で行いますが、原因がデジタル放送試験電波ではない場合、他県のアナログ放送を受信している場合は対象外となります) 対策員が、金銭を請求する

ことはありません。

問い合わせ先

宮崎・鹿児島地域受信対策センター フリーダイヤル

☎0120(050)969

携帯・PHS・公衆電話(有料)

☎099(206)8634

住宅用火災警報器の設置義務

住宅火災による人的被害を軽減するため、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられます。

・適用時期

・新築の住宅

平成18年6月1日から

・既存の住宅

平成23年5月31日までに設置

・設置場所

・就寝の用に供する居室(寝室)

・寝室がある階の階段など

・消防署・消防団が販売することはありません。悪質な訪問販売にご注意下さい。

「振り込め詐欺」にご注意ください

最近、親族や警察官、裁判所などをかたり電話や文書を使って架空の請求をするなど



あの日あの日

役場旧庁舎から望む昭和40年代の湾・赤連商店街。移転前の奄美信用組合や改築前の鹿児島銀行が見える。通りには七夕が飾られ、当時の商店街のにぎやかさが伝わってくる。

振り込め詐欺による被害が広く発生しています。

国税の納税は、原則として納付書(注1)によって税務署や金融機関の窓口で行うこととなります(注2)。国税関係機関(税務署・国税局・国税庁・国税不服審判所など)では、国税の納税のために金融機関の口座を指定して振り込みを求めることはありません。

個人名義や会社名義の口座を指定して振り込みを求めるなど不審な通知や連絡があった場合は、所轄の税務署に確認してください。

直ちに振り込みに応じたり、通知等に記載された電話番号に連絡したりしないようご注意ください。 問い合わせ先 大島税務署 ☎0997(52)4321

電子納税のお勧め

「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」を利用することにより、自宅や事務所にいながらにして国税に関する各種手続がインターネット等でできます。

申告：所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税
納税：全税目(源泉所得税の納税も含まれます)
申請・届出等：源泉所得税徴収高計算書(納める税額が

ない場合も含まれます)、各種支払調書、各種異動届出書など

e-Taxを利用することにより、源泉所得税の納付、消費税の中間納付や申告(課税期間の特例の適用を受けている場合)など、利用機会の多い手続は、たいへん便利になります。

また、e-Tax利用のメリットには、税務署や金融機関の窓口に出かける手間が省けるほか、e-Taxに対応した会計ソフトを利用して経理・決算

処理、申告書の作成および提出という一連の作業を電子的に処理できるようになることが挙げられます。

事務の省力化、ペーパーレス化のためにも、是非ご利用ください。

電子納税をする場合には、あらかじめ金融機関において、インターネットバンキングの手続きをしておく必要があります。詳しくは、取引先の金融機関にお尋ねください。

e-Taxの概要や利用に当たったての手続等については、e-Taxホームページに掲載しています。e-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)

e-Taxの利用開始のための手続、e-Taxソフトおよびその他e-Taxに関するご質問は、ヘルプデスクにお尋ねください。

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
☎0570・015901

【利用時間】月曜日から金曜日(祝日等を除きます)の午前9時から午後5時まで

「e-Taxホームページ」にも問い合わせコーナーを設けています。

デ・トラッシャー設置について
～サトウキビ農家の皆さまへ～

本町では、ハーベスター収穫率が60%にも達し、梢頭部・ハカマ等のトラッシュが問題になっております。

本来、サトウキビは精脱葉後に工場に搬入して取引されるべきものですが、輸送コスト、敷地等の問題から生和糖業工場内にデ・トラッシャー(精脱葉施設)を設置し、精脱葉することになります。

また、国の基本方針としてもトラッシュの低減を図るため、精脱葉施設設置を検討することになっております。

本格稼働は平成18/19年産からになりますが、稼働に際しては、賃金・修繕費等がかかりますのでデ・トラッシャー利用料金で運営することになります。

利用料金につきましては、町、農協、生和糖業も一部負担を検討していますが、生産者および受託組織(ハーベスター組合)でも負担して頂きますので、ご了承ください。(営農支援センター TEL65-0692)

保健師だより

虐待は子どもだけでなく、立場の弱い高齢者などにもあります。決して新聞やテレビでの出来事ではなく身近なところでも起こる問題です。

どんなことが虐待なの？

身体的虐待：身体への暴力行為、縛り付けたりして体の動きを制限するなど
心理的虐待：言葉による暴力、無視、嫌がらせなど
経済的虐待：生活に必要な金銭を渡さない、年金や財産等を断りなく使用するなど
介護・世話の放棄：水分や食事を十分に与えない、入浴やおむつ交換を行わない、必要な治療を理由なく受けさせないなど
性的虐待：排泄の失敗等への懲罰として下半身を裸で放置する、性的行為を強要するなど

虐待は身近でも起こる

四月から「高齢者虐待の防止、養護者に対する支援等に関する法律」が施行されます。

高齢者の生命や身体に重大な危険が生じる虐待(疑い)を発見した者は市町村へ通報する義務(努力)ができてきます。地域でも虐待についての正しい知識をもち、早期発見や見守りを行うとともに、養護者(介護者)を支える取り組みが重要となります。

デリケートな問題ですが、悩んでいるご家族の方、また「ひよつとして虐待かな?」と思われることがある方、一人で抱えずにご相談ください。秘密は守ります。すこやかセンターで随時、相談を受け付けています。

(電話六五 三三二二)

虐待がおこる場所は、家庭内と施設内に分かれまゝです。全国的に行われた家庭内における虐待についての調査によると、虐待者は息

子、息子の配偶者、本人の配偶者、娘の順に多く、六割は主に介護を行っており、うち六割に介護協力者がいない状況がありました。虐待が起こる要因は、虐待者の性格等や本人との人間関係が五割、介護疲れや認知症による言動の混乱によるものも四割ありました。

教育委員会のとびら

「友のがんばりが刺激」 やる気塾閉校式



家庭での学習習慣を身に付けることで子どもたちの学力向上を目指そうと、昨年十一月に開講した「やる気塾」。会を重ねることに参加者は増え、最終的に七十五人の子どもたちが日曜日の午後三時間集中して学習に取り組みました。

本年度は計十三回実施しましたが、最終日の二月二十六日、役場多目的室において閉校式が行われました。

閉校式では、参加者全員に晴永清道教育長から「修了証書」が授与され、「皆さんのやる気と集中力に驚きました。喜界の子どもはやればできる。夢を大きく持って家庭での学習に励んでください」と

励ましの言葉がありました。参加者からは、「友達のがんばりが刺激になった」「集中の仕方が分かった」などの声が聞かれました。来年度は、広く先生方のボランティアを募集して学習方法の助言等をいただくと、内容を充実させる予定です。多くの子どもたちの参加をお待ちしています。



早町小学校では二月二十一日(火)、警察、早町地域安全推進協議会、保護者の協力下、安全運転を呼びかける「あんぜんマン」を小学校前を通るドライバーに配布しま

交通安全願い「あんぜんマン」配る

きました。その中、子どもたちのアイデアで生まれた安全キャラクター「あんぜんマン」は、学校のいろいろな場所でも子どもたちに安全を呼びかけ

第52回文化財防火デー 防火訓練

塩道集落の高千穂神社境内で二月二十二日(日)、早町校区民八十五人が参加して文化財防火訓練を実施しました。同訓練は、一月二十六日の



文化財防火デーにちなみ全国的に文化財防火運動を展開し、国民の文化財保護思想の高揚を図ろう

した。県教育委員会の「学校安全協力校の指定を受けた早町小学校は、平成十六年度から様々な安全教育に取り組んで

学校安全協力校の早町小

ています。この「あんぜんマン」をもっと多くの人に知ってほしいと、地域での体験活動を支援するサポート委員会の活動の一環として、「あんぜんマン」のマスコットを親子で作りました。当日は「安全に気をつけて運転してください」と書いた手紙を添えてマスコットを配ると、早速バックミラーにかけてくれたドライバーもあり、子どもたちはとても嬉しそうでした。

リズム体操でリフレッシュ



とするもの、今年度本町では、高千穂神社から出火し、文化財焼失の恐れがあると想定して行いました。消防署員による放水作業や応急担架作製、消火器操作の

実技指導がありました。訓練終了後、町文化財保護審議会委員の上原慶三郎さんから高千穂神社に係わる町指定有形文化財の能面についての講話がありました。

健康運動指導士の吉留早木子先生を講師に招いて二月十日(金)、自然休養村管理センターで楽しいリズム体操教室を開催しました。入場無料、初心者大歓迎と広報したところ、様々な年齢層の男女三十六人がさわやかな汗を流しました。まず指の運動・手の運動をした後、体をほぐすためのストレッチ運動。ここでは自分の体の硬さにあわせて無理をしないことが大切と教わりました。体が温まってきたところで音楽に合わせてリズム体操に移りました。体操教室終了後、高校生は今流行のヒップホップの踊りを教わり、大喜びしていました。テンポの良い音楽に合わせて運動し体をリフレッシュさせた参加者からは、「ぜひ継続的に実施してほしい」との声が聞かれました。



わが家のアイドル

なか お 中尾 聖ちゃん (8歳)
 まりあ 聖ちゃん (8歳)
 あきら 誉くん (5歳)
 いぶき 誉くん (3歳)

父=奨 母=恵 赤連
 喜界島という素晴らしい島で育ったことを忘れずに、スポーツと美を追求する“マリア”シャラポアのように、強くたくましく世界を駆け巡る“アキラ”のように、正義の味方仮面ライダー“イブキ”のように、元気で大きな人間に育ってネ!!



父=譲児 母=みどり 志戸桶
 4月からねーねーは1年生。二女の杏も“がっこういく”と後を追っ掛ける毎日。三女の天もその後をよちよち追い掛けます。泣いて、笑って、元気いっぱい育て! わが家の三人娘!!



中島 凛ちゃん (6歳1ヵ月)
 杏ちゃん (2歳3ヵ月)
 天ちゃん (1歳2ヵ月)
 徳 姫佳ちゃん (6歳2ヵ月)
 さちか 幸華ちゃん (4歳4ヵ月)

父=勝志 母=初代 湾
 姫佳と幸華はとても仲良し。姉は寝る瞬間までしゃべり続けるまさにマシンガントークの女王。一方、妹は父親譲りのさむ~いギャグで家族を凍らせ...もとい爆笑させてくれるおちゃめな癒し系。笑い合う二人の笑顔にしみじみと幸せを感じる父母なのです。わが家の天使達よ、羽ばたけ!輝け!オオゴマダラのように...

喜界歌壇

藤色の仕舞い忘れし襟巻きを
 散歩路の花に思い出しあり
 有村 道子
 娘より届く襟巻き寒中にくつ
 と湧き出る涙で返す
 竹田ヨシ子
 髪揺れて女子ランナーのひた
 走る白き手袋御道筋ゆく
 平尾 チヨ
 枯れ庭の隅に芽吹きし水仙は
 寒さの中の黄があざやけり
 屋良ミノ子
 初春に絨原料整えぬ重病を越
 えしこの命にて
 美代 イシ
 新しい感性もちし日も過ぎて
 老いて乏しも歌の貧しき
 郡 市子
 亡き母が編みし襟巻き時を経
 て今なお温し我が肩抱く
 弥島 幸子
 マフラーを二重に巻きて帰途
 につく夕暮れ近き海沿いの道
 林 蓮香
 紅花で染めしスカーフ娘より
 届きて今日も項に添いぬ
 嶺倉 祝子
 指編みのモヘアの首巻きふわ
 ふわと手ざわり温しまとうも
 楽し
 武田 幸子

戸籍の窓

10月届出

こんにちは 赤ちゃん

氏名 保護者 住所

山澤 津 巧 佐手久
 体岡 大地 徳章 坂嶺
 喜島 颯人 秀和 中里
 喜禎 美 康祐 中湾
 向井 優美 大吾 塩道
 浜岡 鉄生 康博 塩道

いつまでも お幸せに

福田 春樹 早町
 向井 友花 湾
 南 充宏 志戸桶
 原田 美香 浦原

ごめい福を お祈りします

川 嶺 吉野 忠次 81才
 佐手久 坂野マツ子 80才
 湾 豊崎 園子 77才
 小野津 原田 哲治 78才
 荒木 福原 夕力 77才
 荒木 旭 永次郎 75才
 荒木 生野 透 68才
 赤連 重野 とよ 91才

社協だより

香典返し

花良治 河野 トメ 91才
 志戸桶 貞 正一 86才
 志戸桶 福原 保彦 73才
 志戸桶 高田 フミ 90才
 荒木 久保 生英 95才
 中里 芳 次 92才

.....喜界町の推計人口.....

(平成18年2月28日現在)

世帯数.....3,745戸 (-58)
 人口.....8,503人 (±0)
 男3,980人 (+7)
 女4,523人 (-7)
 —— () は前月比 ——

川 嶺 吉野 園江
 池 治 正本 三枝
 小野津 原田 幸治
 荒木 福原 満也
 荒木 生野 ユリコ
 志戸桶 新本 常一郎
 白水 邦 正次
 湾 重野 泰介
 坂嶺 岩下 晶子



第56回
喜界高校卒業式

